

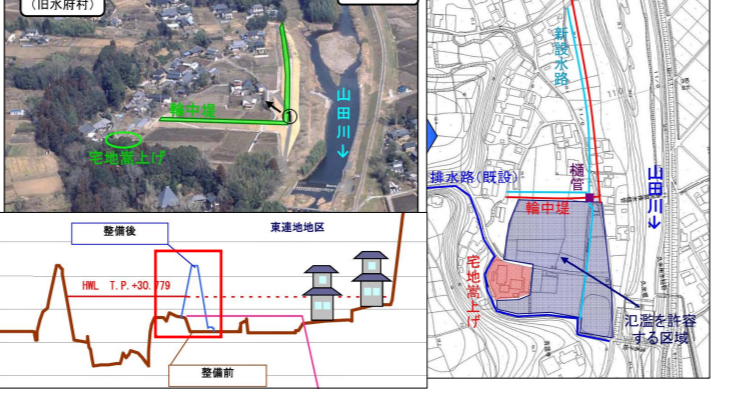
○全国の輪中堤紹介

一級河川<sup>かひる</sup>鹿蒜川 輪中堤 (福井県南条郡南越前町)  
堤防の内側(陸側)に輪中堤を設置しています。



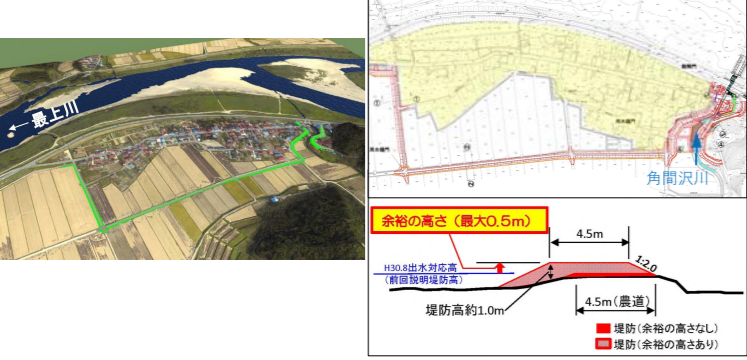
出典 国土交通省・福井県HPより

一級河川山田川 輪中堤 (茨城県常陸太田市)  
集落を囲うように輪中堤を設置しています。



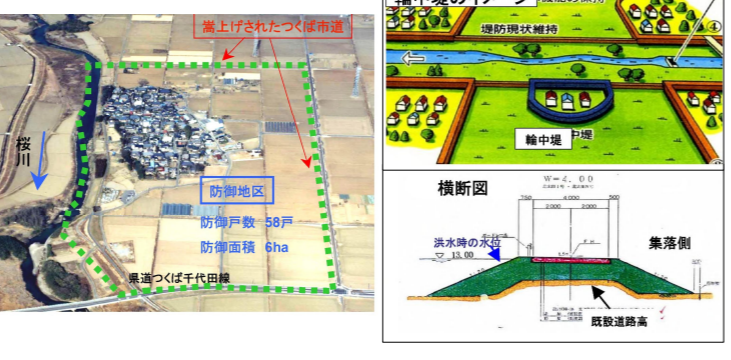
出典 国土交通省 関東地方整備局HPより

二級河川<sup>かくまきわ</sup>角間沢川 輪中堤 (山形県最上郡戸沢村)  
集落の周囲の市道を高上げし、輪中堤としての機能を果たしています。



出典 国土交通省 湯沢河川国道事務所HPより

一級河川桜川 輪中堤 (茨城県つくば市)  
集落の周囲の市道を高上げし、輪中堤としての機能を果たしています。



出典 茨城県HPより

令和7年12月10日付  
第2号

回覧

春木山大沢川 かわら版

～ 河川改良復旧事業 ～

発行：新潟県 村上地域振興局 地域整備部



新潟県

○改良復旧事業の進捗状況や工事に関する情報をお知らせします。  
令和4年8月豪雨により被災した春木山大沢川の復旧ならびに改良工事においては、地域の皆様には格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。  
かわら版第2号では、本事業の現在までの整備状況と、**二線堤・輪中堤**整備について紹介します。

○整備効果について (令和7年8月降雨)

令和7年8月15日早朝に、坂町地区において時間雨量最大41mmの激しい雨が降りました。「バケツをひっくり返したような」雨となりましたが、**河道整備**により川幅を約8.4mまで広げたことで、川から水があふれることはありませんでした。  
今後も川の水を安全に流せるよう、引き続き河道整備を進めます。さらに、春木山大沢川が猛烈な雨によって氾濫しても、浸水被害の拡大を防止できるよう**二線堤・輪中堤**の整備も計画しています。



市道荒島1号線上流 河道整備前 令和5年5月

雨の強さと降り方		出典 新潟県新発田市ハザードマップ			
状況	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間雨量 (mm)	10mm以上～20mm未満	20mm以上～30mm未満	30mm以上～50mm未満	50mm以上～80mm未満	80mm以上～
	ザーザーと降る。地面からの跳ね返りですぐ濡れる。	どしゃ降り。傘をさしても濡れる。	バケツをひっくり返したように降る。	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)。傘は全く役に立たなくなる。	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。
	R7年8月15日相当			R4年8月豪雨:152mm	



写真① 河道整備後(平常時) 令和7年9月



写真② 出水時 令和7年8月15日10時頃

○春木山大沢川 改良復旧事業の概要

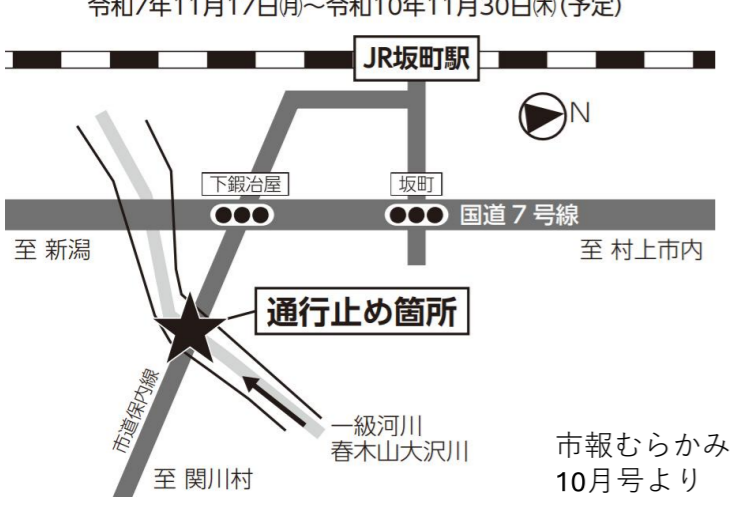
令和4年8月3日から4日にかけて、北陸地方で断続的に猛烈な雨が降り、記録的な大雨となりました。最も雨量が多かった坂町観測所では、時間雨量152mm、総雨量589mmを記録しました。多くの河川や排水路がはん濫し、坂町駅周辺で家屋の浸水被害や田畑への土砂・流木の堆積等の被害が発生しました。  
県では、春木山大沢川において被災箇所の復旧ならびに流下能力の向上を目的とした河道拡幅を行うとともに、追加対策として二線堤、輪中堤等の整備を行うことで、河道拡幅だけでは対応しきれない令和4年8月豪雨のような大雨にも浸水被害を軽減できるよう、以下の河川改良復旧事業に取り組んでいます。

河川災害復旧等関連緊急事業 (復緊事業)	
事業延長	1.0km
事業期間	令和4年度から7年度
全体事業費	40億円
事業内容	河道拡幅、護岸工、伏越工、橋梁架替等

災害復旧助成事業 (助成事業)	
事業延長	2.5km
事業期間	令和4年度から8年度
全体事業費	52億円
事業内容	河道拡幅、護岸工、二線堤・輪中堤、橋梁架替、遊砂地等

○交通規制のお知らせ

市道保内線 (下鍛冶屋地内) 橋梁架替交通規制  
令和7年11月17日(月)～令和10年11月30日(木)(予定)



○次号のお知らせ

今後も事業の進捗に合わせて、整備状況を写真等によりお伝えします。次回は上記予告のとおり、橋梁架替工事の現場見学会についてご紹介する予定です。  
少しでも早く地域の皆様の安全・安心を確保するため、引き続き事業を進めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

○春木山大沢川かわら版に関するご意見・ご質問について

〒958-8585 村上市田端町6番25号  
新潟県 村上地域振興局 地域整備部 災害復旧課  
TEL:0254-52-7965 メールアドレス:ngt111250@pref.niigata.lg.jp

○次回予告

次号は保内小学校の児童を対象に実施した、橋梁架替工事の現場見学会についての紹介を予定しております。



※写真はぼかし加工をしています。  
次号で精細なものを掲載します。



○改良復旧事業平面図 【施工中工事ならびに施工完了状況】(R7.11月時点)



○二線堤・輪中堤整備の目的

**二線堤や輪中堤で水害の拡大を防止する取り組み。**

大雨で川が氾濫した場合、二線堤や輪中堤を整備しておくことで、人家への水害の拡大を防止します。

**輪中堤**  
集落などを水害からまもるために、その周辺を囲むようにつくられた堤防のことです。

**二線堤**  
堤防の背後にもう一つつくられる堤防のことです。川が氾濫した場合でも、水害の拡大を防止します。

川が氾濫しても家は大丈夫なんだね。

二線堤や輪中堤によって川が氾濫してもまちや集落の浸水を防ぐことができます。

出典 兵庫県HP

○春木山大沢川の追加対策（二線堤・輪中堤）

河道整備により、今年の8月15日のような、比較的発生頻度の高い雨に対応できるようになります。さらに、令和4年8月3日からの大雨と同規模の洪水に備えて、坂町駅周辺の浸水被害を軽減できるよう、追加の対策として**二線堤・輪中堤**を整備します。  
(全国の輪中堤については裏ページで紹介します。)

二線堤整備により、二線堤の下流側の住宅は守られる一方で、二線堤の上流側の農地では、川から溢れた水が溜まってしまいます。こうした農地への対応についても、全国の二線堤の事例を調査するなどして検討を進めています。

